

私学スイーツ ときどきパン

Rika Ichikawa

Cake, Sweets, Breads, and Side dishes!
ケーキ・パン・惣菜

町田市・相模原市のすゝめケーキ・パン・惣菜店を紹介します。

Vanilla Sugar
バニラシュガー

Sweet eggs
Sweet eggs

セ・ラ・セゾン!
C'est la Salzon!

Abechaki
アベチアキ

Niku no Happy
肉のハッピー

BunBun Kobo / BAKER & CAFE BunBun
パン工房 ブンブン

ニューサフラン
New safran

お散歩コース
Walking Course

マップ



タウンマップの作成で、一体感と達成感

桜美林中学校では3年次にオーストラリア研修があります。

自分たちの学校がある街を調べて研修先で紹介してきましたが、

2021年はコロナウイルス感染が収束せず残念ながら研修が中止に。そこで、地域を調べた成果として、

『町田・相模原 わがまちタウンマップ 2022年度版』(以下タウンマップ)を作成しました。

町田・相模原はパンの激戦区。私的探検のガイドブックにしておくだけではもったいないので、

高校1年生になった生徒さんに、当時を振り返ってもらい、ここで大々的にご紹介！

交渉、取材、調査、執筆、英訳… 地域貢献につながる貴重な体験

「今回、タウンマップを作ったことで、総合学習や探究活動の成果が目に見える形で残り、それが地域貢献にもつながるという達成感も得られました」と語るのは国際部長の宇野真泰先生。

中学3年生6クラスの各クラスを6班に分け、合わせて36班が町田・相模原のさまざまな魅力調べに取り組みました。まずは、町田市と相模原市の担当者からオンラインで各市の紹介や抱える課題についてのお話を聞きました。次に生徒や保護者・教職員対象の地域紹介アンケートをもとに、各班ごとに調べるところを決定し、文化祭で中間発表。その後、その内容を壁新聞にまとめ、取材先に確認してもらうという流れ。200字くらいになった調査結果を60字程度にまとめなければならず四苦八苦したこと。アポイントを取り、実際に取材にうがつたと

きには、お店の空いていそうな時間帯に行くようになっていたり、商品が美味しい写真を撮るのに苦労したりしたこと。たくさんの体験がありました。

ネットに載っていない、 現場で得られた情報も

「実際にお店を訪ねると、壁新聞の内容で強調した方がいいところを教えてくれました。コンクールで優勝したパティシエがいるというようなサイトに載っていない情報を話してもらったり、かわいらしい内装でお店の雰囲気を感じたりすることができました」と語るのはケーキ屋さん・バニラシュガーに取材に行った宮岡遼さん。一緒に行った記者が事前に質問を用意していたのに緊張して思うように切り出せずにいたのをフォローしたと話してくれました。

霜越友里菜さんの班は、パン屋さん・ニューサ

町田・相模原編

桜美林中学校高等学校のある街



創立者清水安三先生銅像前で、マップを手にする霜越友里菜さん（左）、宮岡遼さん（右）

桜美林周辺の特産品!!

パニラショガード（ケヤ・焼菓子店）

- ショートクリーム
- ミルフィーユパイ
- 抹茶ローカフェ
- いちごのモンブラン
- けずりケーキ（写真中盤 カラメルガナッシュ使用）

「たくさんの方に喜んでいただきありがとうございます」と書かれた看板と、賞状が掲示されている。

パニラショガードの詳細

「たくさんの方に喜んでいただきありがとうございます」と書かれた看板と、賞状が掲示されている。

「1日200個限定のショートクリームが人気。カカオドームクリームを投注してから貰めてもらえた方がセサツサツに付上れています!」

「パニラショガード」は沢山の人々に喜んでもらえようとしている。店内は可愛らしく、賞を取った方もあり、どの商品も美味しいです。

パニラショガードの写真。

桜美林中学校3年 A組 5班

桜美林周辺のお散歩コース

① 桜美林学園

桜美林学園周辺には、桜並木木がありま。3月後半から4月にかけて、満開になります。春以外の季節もお散歩にいかなければ、ぜひ行って下さい!

② ニューサフラン

桜美林学園周辺が徒歩5分ほどで行けます。このお店は、48年近くやっています。昔は、代わりおしゃが無く、最近になって周りに色々なお店が開き始めたそうです。おすすめのパンは、カロンパンと、クリームパンです。パンの他にも、動物の形をしたワッキーも売られています。パンの種類が豊富で美味しいので是非行ってください。

くわん

桜美林周辺には、沢山のお散歩コースがあります。舗装された歩道が整備されたところが多くあります。おしゃが無く、小さなお子さんたちが安全で安心して歩く人達に知れてもうれしいですね。

壁新聞

フランを担当。霜越さんは、本番の取材前に買い物に行きリサーチしました。「48年近く続いている、ご家族で切り盛りされている温かな雰囲気のお店です。パン屋さんなのにガトーショコラもあって、おいしかったです。親しみのある対応もうれしくて、班の取材担当の子に伝えました」。おすすめは「カメロンパン！」とのこと（おお、タウンマップの紹介ページ写真にチャーミングなカメさん発見）。

地域の皆さんにお礼のご挨拶

壁新聞から選りすぐりの記事がタウンマップに採

用されました。紹介文を再構成し、英文も併記。お店に掲載許可をいただく交渉も生徒自身で行つたそうです。6月には、掲載されているお店や施設に生徒がお礼に伺いたタウンマップ配布の協力をお願いしました。また町田市長や相模原市中央区長を訪問し、完成の報告と協力への御礼を伝えたそうです。

掲載したのは食べ物屋さんだけでなく、子育て環境、地元の最新トピック、地元にゆかりのある注目の人（桜美林で講演もしてくれたパラアスリートも登場）、散歩コース（担当班は実際に歩いたそう）など、盛りだくさんの町田・相模原情報。お店で見かけたら、ぜひ手に取って見てください！